**Internet Explorer 8 における AJAX - XMLHttpRequest の強化**



注意: ここに記載された情報は暫定版であり、予告なしに変更されることがあります。

Internet Explorer 8 は Asynchronous JavaScript and XML (AJAX) リクエストのより洗練された制御を可能にします。具体的には [XMLHttpRequest](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms535874(VS.85).aspx) オブジェクトにタイムアウトを設定することができ、Internet Explorer 8 で有効になった同時接続数の増加と連携して AJAX アプリケーションの遅延を防止することができます。タイムアウトのためのイベント ハンドラーも追加されました。

このトピックには以下のセクションが含まれます。

* [XMLHttpRequest オブジェクト](#xmlhttprequest_object)
* [timeout プロパティ](#timeout_property)
* [ontimeout イベント ハンドラー](#ontimeout_handler)
* [関連するトピック](#related_topics)

**XMLHttpRequest オブジェクト**

**XMLHttpRequest** オブジェクトはデータ転送オブジェクトで、AJAX のコアです。**XMLHttpRequest** は 2000 年に、主に Microsoft Outlook Web Access で通知なしに電子メールの表示を行うことを可能にするために導入されました。それ以降、サーバーと非同期にデータを交換し、Web ページの再読み込みなしに交換したデータを表示することができるため AJAX アプリケーションは人気を博しました。

AJAX が人気を得たことで、**XMLHttpRequest** の採用は当初の予想を遥かに上回りました。と同時に、その機能設計は同じままでした。**XMLHttpRequest** を現在の水準にまで引き上げ、現在の AJAX 集約型アプリケーションのための信頼性を増強するため、Internet Explorer 8 は**XMLHttpRequest** に新しい機能を導入します。

**timeout プロパティ**

**XMLHttpRequest** は Internet Explorer 7 でネイティブのオブジェクトとなり、そして Internet Explorer 8 では [timeout](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304105(VS.85).aspx) プロパティが追加されました。**timeout** プロパティによって Web 開発者は接続がタイムアウトするのを待つことなく、ホストの応答を待つための時間をミリセカンド単位で指定することができます。

これはいくつかの利点を提供します。なぜならホスト プロセスとサーバー間の同時接続数には上限があるため、タイムアウトを設定することで、ホスト プロセスは接続が切断されるのを待たずに、新しいリクエストを開くことが可能になります。この動作は特に低速環境 - 例えばダイアルアップ モデムを利用している場合 - にとって適切で、パフォーマンスの向上と遅延の減少につながります。接続性と Internet Explorer 8 の詳細については、[Connectivity Enhancements in Internet Explorer 8](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304129(VS.85).aspx) をご覧ください。

次のサンプル コードは、どのように **timeout** プロパティを利用するのかを示しています。ここではタイムアウトは 10000 ミリ秒 (10 秒) に設定されています。

var xhr;

xhr = new XMLHttpRequest();

xhr.open("GET", "http://myurl.php", true);

xhr.timeout = 10000;

**ontimeout イベント ハンドラー**

**timeout** のイベント発生時の動作をアプリケーションに指示する場合は、[ontimeout](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304109(VS.85).aspx) イベント ハンドラーを使用します。

次のサンプル コードは、どのように **ontimeout** イベント ハンドラーを利用するのかを簡単に示しています。この場合、**ontimeout** ハンドラーが発生すると timeoutRaised メソッドが呼び出されます。

function timeoutRaised()

{

alert("timeout");

}

...

xmlHttpRequest.ontimeout = timeoutRaised;

**関連するトピック**

* [About Native XMLHTTP](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms537505(VS.85).aspx)
* [Introducing AJAX Navigations](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc891506(VS.85).aspx)
* [Connectivity Enhancements in Internet Explorer 8](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cc304129(VS.85).aspx)